

杵築市小・中学校研究主任研修会

授業こそ杵築市の強みだ！

昨年度までお世話様になりました杵築市小・中学校の、研究主任研修会におよばれました。杵築市は教育委員会と校長会や杵築市教育研究協議会との協働的な活動が盛んであり、今回も、各校の研究主任だけでなく、担当の校長、教頭先生に加え、市教委の真砂課長や指導主事も参加されグループでの協議では共に意見を交流していました。ある先生が「授業研究については、長年このように行政と現場が共に考えてきました。ここで、研究主任としての在り方を学んできました」と、おっしゃっていたように、90分という(実際は100分以上)皆さん熱心に参加されていました。



研究主任とは？

最初に「『研究主任とは』と、聞かれたら何と答えますか？」と聞きました。答えは皆さん異なりますが、そこに、今の立ち位置が見えてきますね。次に、交流することで新たな価値を発見できます。研修の終了後には、もう一度考えて頂きました。

1 研究主任とは

研修前	研修後
子どもたちが「わかった」「楽しかった」と納得(感じ)授業を率先して考え、調整していく役割、立場の方。	子どもたちが「何かできるようにした」のを学校全体で取り組んでいく方向性も考えていく(担任役、調整役、打ち合わせ)
子どもたちの力を伸ばすために、奥態話と教職員で話し合っ、今年度の目標やめあてをつくり、みんなを取り組む、そのかじり役。	学校の教育目標の達成のために、教職員で、コミュニケーションを図りながら、研究をすすめていく(やり取り、話し合い)

校内研究は何のために行うの？ → その目的に進んで？ 目的を達成するには？

同じように、校内研究の目的についても協議をしました。

○教師の授業力の向上のため

目的を共有することで、協働的に実践できる。
新たな授業方法を知り、実践力をつける。

○子ども達が充実した学校生活をおくるため

「できた」「わかった」「楽しい」「学び合う」よさを知る。
皆で子ども達の良さを引き出し、課題を克服できる。



大人になってもほめられたいと嬉しいですね！「何とも自分から楽しむ」という先生の素晴らしいお言葉をモットーにこれからみんなでお力添えをさせていただきます。 (山香 昭 ありがとうございます)

楽しんでいきたいです。(ワメワメトレーニングカード) これですばらしいものをいただいてもよろしいのでしょうか。早速、明日から学校でもうちの人まわさせていただきます。本当にありがとうございます！！ 😊

目的のこぼれごとに追われながらも日々頑張る。改めて「目的」について、意識が向きました。

大変お疲れ様。本質を見極めた後、何がどうなのか。1つ本質的母体も教えてほしい。目的と本質を間違えたりしないように、本質を見極める目的を仕事にしたいと思っております。

・価値感の押し付け(子どもに対して、やっているかも。抱負を押し付け)
目的をしっかりと持ち、午後の時間にはしらない。大切さ。
・不登校の子が安心して、不登校できる社会がくるという。
上記の3つが印象強かったです。トレーニングありがとうございました。

講演会後、心が和む、よし、あざとく、みんなの笑顔をつくらう、
と思え、念になりました。研究主任 役割を、あつめて見直すきっかけとなりました。ありがとうございました。

山香先生の4点お話し、とてもわかりやすく、勉強になりました。お話し合いをすることで、自分の中にあった考え方が明らかになると感じました。交流の時間も、今後増やしていきたいと思っております。

研修終了後、ある校長先生が「これが杵築市の強みです。授業改善こそが我々の使命です」と。さすがです。